

文字が多く大変恐縮です。

道標ない旅

令和元年年11月13日(学校評価特集号)

～「自立」と「共生」を目指して～ 南郷中学校

校長 益田 孝彦 875-9494

◆◆ 学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。 ◆◆
【職員アンケート結果】

10月29日(火)までに提出下さい

回答は、各設問に対し A:良くあてはまる、 B:ややあてはまる、 C:どちらでもない、 D:あまりあてはまらない、 E:あてはまらない、 F:不明(判断ができない場合)として評価の欄にご記入下さい。最後にお気づきのことがあったらご記入下さい。

		重心値比較			11月5段階評価						
		重心値 11月	5月	差	5	4	3	2	1	F	
新しい時代に 必要な資質・ 能力を 育む学校	問1	自分は、やる気の出る授業に日々努めていますか。	4.57	4.45	0.12	12	9	0	0	0	3
	問2	自分は、生徒に分かりやすい授業を行おうと、常に考えている。	4.76	4.62	0.14	16	5	0	0	0	3
	問3	自分は、生徒が、授業内容を理解して、学力をつけていると思う。	4.14	4.00	0.14	5	14	2	0	0	3
	問4	自分は、学習指導の工夫・改善に努めている。	4.57	4.52	0.05	12	9	0	0	0	3
	問5	自分は、授業等を通して、伝え合う力を育成するよう意識している。	4.40	4.63	-0.23	9	10	1	0	0	4
	問6	自分は、「主体的・対話的で深い学び」となる学び方を生徒が身に付けられるように努めていると思う。	4.15	4.40	-0.25	5	13	2	0	0	4
	問7	自分は、前年度よりも、より一人でも多くの生徒が意欲的に授業に取り組めるように努めている。	4.45	4.45	0.00	11	7	2	0	0	3
	問8	自分は、生徒への接し方や態度・言葉遣いについて考えながら授業・生活面等を進めている。	4.61	4.57	0.04	14	9	0	0	0	1
	問9	自分は、幅広い学習資料、学習資源や情報機器を取り入れた授業にも取り組むように努めている。	4.00	3.71	0.29	7	8	3	2	0	4
	問10	学校は、「特別な教科 道徳」の時間の定着を目指し努力している。	3.50	3.28	0.22	3	6	6	3	0	5
	問11	学校は、家庭と連携を図りながら、生徒の学習習慣の確立に努めている。	3.82	3.63	0.19	6	9	4	3	0	2
豊かな心を 育み、 信頼で つながった 学校	問12	自分は、生徒に思いやりの心や優しい心が育つように指導している。	4.55	4.50	0.05	12	10	0	0	0	2
	問13	自分は、生徒が清掃活動にしっかりと取り組めるように指導・監督している。	4.45	4.15	0.30	10	9	1	0	0	4
	問14	自分は、生徒の問題行動について、現象面だけの判断ではなく、生徒に添いながら指導している。	4.55	4.57	-0.02	12	10	0	0	0	2
	問15	自分は、生徒が相談しやすい雰囲気や心掛けている。また、生徒一人ひとりの観察を注意深く行って、声かけもしている。	4.48	4.61	-0.13	11	12	0	0	0	1
	問16	自分は、信頼を通して、相談しやすい教師となるよう努めている	4.52	4.55	-0.02	12	11	0	0	0	1
	問17	自分は、「自立」と「共生」を心にとめて成長していく生徒を、育てていけるように努めている。	4.27	4.18	0.09	9	10	3	0	0	2
	問18	学校は、教職員が一人で悩まないで済む、サポートのある学校体制だと思う。	3.13	3.23	-0.10	2	7	7	6	1	1
	問19	学校は、授業・学級経営を通し、生徒や保護者と信頼関係を築けている	3.76	3.75	0.01	3	10	8	0	0	3
	問20	学校は、生徒が悩みなどを相談しやすい体制が整っている	3.70	3.41	0.29	4	10	7	2	0	1
地域を愛し、 地域から 愛される 学校	問21	自分は、学校全体に活気があると思う。	4.21	3.83	0.38	9	11	4	0	0	0
	問22	学校は、生徒にとって学校行事が意義のあるものになるよう努めている。	4.50	4.41	0.09	12	12	0	0	0	0
	問23	学校は、情報発信に努め、開かれた学校づくりを推進している。	4.43	4.23	0.21	12	9	2	0	0	1
	問24	学校は、地域教育力・地域資源を授業等に積極的に活用している。	4.09	3.90	0.18	9	7	7	0	0	1
	問25	学校は、「FGC はやまびと」等とおして、地域と連携して教育活動に取り組んでいる。	4.38	4.37	0.01	11	7	3	0	0	3
	問26	学校は、「FGC はやまびと」を通して、生徒の葉山町への愛着心を培わせる。	4.29	3.79	0.50	10	7	4	0	0	3
	問27	学校安全に関し、学校は、保護者・地域と連携し、協力・支援体制を築いている。	4.04	3.59	0.45	6	14	3	1	0	0
	問28	学校は、職員全員が「チーム南郷」となって教育活動に取り組んでいると思う。	3.13	3.10	0.04	3	6	6	7	1	1
いじめ	問29	学校は、いじめの早期発見・早期解決に取り組んでいると思う。	4.04	4.14	-0.10	6	12	5	0	0	1
	問30	学校は、いじめの再発を防止するための取り組みに努めていると思う。(該当事案がなければFで回答ください。)	3.95	3.91	0.04	5	10	4	1	0	4
自分自身の 分析	問31	自分は、まわりの生徒や職員の様子に気を配ることができている。	4.00	3.92	0.08	3	18	3	0	0	0
	問32	自分は、学校教育目標を意識しながら、日常の教育活動に当たっている。	3.78	3.59	0.19	5	11	4	3	0	1
	問33	自分は、日頃から家庭と連絡を取り合い、家庭と生徒の情報を共有している。	4.20	4.00	0.20	7	11	1	1	0	4
	問34	自分は、生徒の小さな変化に気付いたとき、速やかに管理職を含む教職員間で情報共有している。	4.45	4.14	0.31	11	10	1	0	0	2
	問35	自分は、会議・研修の結果等を、その後の教育活動や学校運営等に生かしている。	4.13	4.00	0.13	7	13	2	1	0	1
	問36	自分は、授業で手応えを感じている。	3.95	4.00	-0.05	4	11	5	0	0	4
	問37	自分は、部活・委員会活動で手応えを感じている。	3.80	3.85	-0.05	4	9	6	1	0	4
	問38	自分は、学級経営・行事・校務分掌等で手応えを感じている。	3.76	3.60	0.16	4	11	4	1	1	3

今年度を振り返って、お気づきのところ(改善点等)がありましたらご記入ください。

4.15 4.04

【職員アンケートへの分析（コメント）】

○昨年および前期（5月）の職員アンケートで、『問18・19・20・27・28といった、校内あるいは校外との相談体制・協力体制、一言で言えば「チーム南郷」として学校の体制を整えていくことへの課題（ポイントが低い点）があったが、今回もその設問に注目した。

問18 学校は、教職員が一人で悩まないで済む、サポートのある学校体制だと思う。
11月 3.13 ← 5月 3.23 マイナス0.10！

※順にA B C D E Fの人数を示す。

(2, 7, 7, 6, 1, 1) (4, 4, 9, 3, 2, 1)

問19 学校は、授業・学級経営を通し、生徒や保護者と信頼関係を築けている
11月 3.76 ← 5月 3.75

(3, 10, 8, 0, 0, 3) (3, 9, 8, 0, 0, 3)

問20 学校は、生徒が悩みなどを相談しやすい体制が整っている
11月 3.70 ← 5月 3.41

(4, 10, 7, 2, 0, 1) (2, 8, 9, 3, 0, 1)

問27 学校安全に関し、学校は、保護者・地域と連携し、協力・支援体制を築いている。
11月 4.04 ← 5月 3.59

(6, 14, 3, 1, 0, 0) (5, 7, 8, 1, 0, 1)

問28 学校は、職員全員が「チーム南郷」となって教育活動に取り組んでいると思う。
11月 3.13 ← 5月 3.10

(3, 6, 6, 7, 1, 1) (2, 5, 9, 3, 2, 2)

★問18を除けば、5月期の結果より取り組みが向上し始めたことはうかがえる。しかし、問18と問28が最低ポイント項目なので、今後も粘り強く取り組む必要がある。全般的には前期（5月）の結果に比べ、今回多くの項目のポイントが上昇（平均で0.11ポイント）したことは、まずもって良い傾向であることは間違えない。

一方、問5問6がポイントが下がっている点は見逃せない。授業改善への努力のベクトルが職員間で同じ方向を向いているか、校内研究でも改善努力を続ける必要がある。

【生徒アンケート結果】

評価項目	達成の程度的人数						R1 重心値	H30 重心値	差
	A	B	C	D	E	F			
◇学校生活の中で									
問1 安心して、楽しく学校生活を送れている。	179	50	9	5	1	0	4.64	4.64	-0.00
問2 授業の進め方や説明はだいたい満足できる。	75	118	28	18	4	1	4.00	4.07	-0.07
問3 学習でわかりにくいところは、先生に質問できる。	147	73	14	4	4	2	4.47	4.36	0.11
問4 先生は、いつも熱心に指導してくれる。	145	77	16	3	1	2	4.50	4.47	0.03
問5 授業が工夫されていて、面白いと感じることがあった。	131	88	18	6	0	1	4.42	4.47	-0.06
問6 自分に必要な資質や能力が身につけてきたと感じることがある。	95	110	29	6	1	3	4.21	4.29	-0.08
問7 友達との関わりについて学ぶ機会があった。	152	70	12	2	3	5	4.53	4.53	0.00
問8 自分の悩みなどを、先生や相談員の方に相談しやすい雰囲気がある。	88	69	44	22	12	9	3.85	3.90	-0.05
問9 南郷中学校が好きである。	176	43	14	3	7	1	4.56	4.53	0.03
◇いじめ									
問10 先生方は、いじめの早期発見・早期解決に努力していると思う。	136	51	22	9	7	19	4.33	4.20	0.14
問11 先生方は、いじめの再発がないよう努力している。（いじめが起こっていないときはFで回答します。）	69	25	12	5	4	128	4.30	4.05	0.25
◇自分を振り返って									
問12 授業に意欲的に取り組み、内容を理解しようと頑張ってきた。	153	76	9	4	2	0	4.53	4.68	-0.15
問13 各教科の宿題や提出物など期限に遅れずに提出するようになってきた。	130	78	17	12	7	0	4.28	4.46	-0.19
問14 学校の決まりを守って行動している。	186	52	6	0	0	0	4.74	4.77	-0.04
問15 学校行事などをとおして、クラス・学年で取り組めて楽しかった。	202	33	5	4	0	0	4.77	4.78	-0.01
問16 学校からのプリントなどを保護者に忘れずに渡せた。	91	100	24	21	6	2	4.03	4.13	-0.10
問17 自ら考え行動したり、自分を律することのできたりなど、自分には「自立心」が育ってきていると思う。	96	105	26	4	3	9	4.23	4.34	-0.11
問18 自分の居場所を見つけたり、互いに認め合ったり、人との関わりの中に喜びを見いだせる「共生力」が身についたと思う。	147	68	16	3	4	6	4.47	4.58	-0.10
問19 今までに、携帯電話やインターネットで迷惑し困った経験をしたことはない。（ある場合は、B～Dの回答となります。）	187	25	3	4	8	16	4.67	4.56	0.11

【生徒アンケートへの分析（コメント）】 ポイント平均値 R1 4.40 H30 4.41

主たるポイント上昇設問は、次の6項目であった。

問3 学習でわかりにくいところは、級友や先生に質問できる。

R1 4.47 ← H30 4.36 +0.11

問4 先生は、いつも熱心に指導してくれる。

R1 4.50 ← H30 4.47 +0.03

問9 南郷中学校が好きである。

R1 4.56 ← H30 4.53 +0.03

問10 先生方は、いじめの早期発見・早期解決に努力していると思う。

R1 4.33 ← H30 4.20 +0.14

- 問 11 先生方は、いじめの再発がないよう努力している。(いじめが起こっていないときは F で回答します。) R1 4.30 ← H30 4.05 +0.25
- 問 19 今までに、携帯電話やインターネットで迷惑し困った経験をしたことはない。(ある場合は、B～Eの回答となります。) R1 4.67 ← H30 4.56 +0.11
- 一方、主たるポイント下降設問は、
- 問 2 授業の進め方や説明はだいたい満足できる。 R1 4.00 ← H30 4.07 -0.07
- 問 5 授業が工夫されていて、面白いと感じることがあった。 R1 4.42 ← H30 4.47 -0.06
- 問 6 自分に必要な資質や能力が身につけてきたと感じることがある。 R1 4.21 ← H30 4.29 -0.08
- 問 8 自分の悩みなどを、先生や相談員の方に相談しやすい雰囲気がある。 R1 3.85 ← H30 3.90 -0.05
- 問 12 授業に意欲的に取り組み、内容を理解しようと頑張ってきた。 R1 4.53 ← H30 4.68 -0.15
- 問 13 各教科の宿題や提出物など期限に遅れずに提出するようにしてきた。 R1 4.28 ← H30 4.46 -0.19
- 問 16 学校からのプリントなどを保護者に忘れずに渡せた。 R1 4.03 ← H30 4.13 -0.10
- 問 17 自ら考え行動したり、自分を律することのできたりなど、自分には「自立心」が育ってきていると思う。 R1 4.23 ← H30 4.34 -0.11
- 問 18 自分の居場所を見つけたり、互いに認め合ったり、人との関わりの中に喜びを見いだせる「共生力」が身についたと思う。 R1 4.47 ← H30 4.58 -0.10

○昨年自由記述において、相談のしやすさやいじめに関する声を上げた生徒が7名、授業の進め方について声を上げた生徒が18名いたことは見逃せなかった、今年それぞれ1名、3名に減少した。ポイント上昇項目からも分かるように、次第に解消されていることが窺える。
授業面や、「相談しやすさ」で、改善を図っていく必要があることはもちろん、問17、18学校教育目標への到達度が後退しないよう、「自立」「共生」をもっと意識して、教育活動を進める必要性を感じた。

【保護者アンケート結果】

評価項目	重心値の比較			達成の程度の人数					
	R1	H30	差	A	B	C	D	E	F
◇学校生活について									
問1 学校は、落ち着いて生活を送れる雰囲気である。	4.31	4.50	-0.20	83	69	18	4	1	4
問2 学校は、学校生活のみならず社会のマナーやルールを守ることに指導している。	4.35	4.32	0.03	77	81	9	3	1	9
問3 学校は、様々な活動をおして、自立心を育てている。	4.22	4.25	-0.03	66	80	19	3	1	11
問4 学校は、様々な活動をおして、共生力を高め、思いやりの心や優しい心を育てている。	4.21	4.27	-0.06	74	72	20	4	3	7
問5 心配事や悩みなどがあつたときに、学校には相談しやすい雰囲気がある。	3.60	3.73	-0.13	35	67	39	20	8	11
問6 学校は、生徒・保護者と信頼関係を築いている。	3.92	4.06	-0.14	49	81	25	10	6	9
◇学習について									
問7 学校は、生徒にとって「分かりやすい」授業をしている。	3.49	3.79	-0.30	19	71	48	19	5	18
問8 生徒は、意欲的に学習に取り組んでいる。	3.84	4.10	-0.26	46	75	29	18	3	9
問9 授業の分かりにくかった内容について先生や友だちに質問しやすい雰囲気がある。	3.47	3.77	-0.30	28	61	45	18	11	16
問10 生徒は、宿題・提出物など期日までに提出している。	4.04	4.37	-0.33	60	74	19	11	4	11
問11 学校は、生徒に必要な資質・能力を育むことができている。	3.66	3.84	-0.19	22	79	46	11	3	19
問12 学校は、幅広い学習資料・学習資源・情報機器等を取り入れて、授業改善に努めている。	3.76	3.73	0.03	28	69	41	8	2	31
◇行事について									
問13 生徒は、学校行事に一生懸命に取り組んでいる。	4.66	4.73	-0.07	127	44	7	1	0	1
問14 FGC活動等をおして、地域と連携して教育活動に取り組んでいる。	4.39	4.61	-0.22	79	70	11	1	1	17
問15 生徒たちが活躍する場面がたくさんあり、内容も充実している。	4.32	4.40	-0.08	83	64	22	3	0	8
◇学校全般・その他									
問16 生徒は、学校生活が楽しいと感じている。	4.21	4.36	-0.16	79	71	19	4	5	2
問17 学校全体に活力がある。	4.25	4.34	-0.09	70	81	21	1	1	6
問18 お子さんは、家で学校の話をよくしている。	3.90	3.95	-0.05	67	60	27	20	6	0
問19 お子さんは、部活動に一生懸命に取り組んでいる。(3年生の場合は、部活動に一生懸命に取り組んでいた。)	4.46	4.50	-0.04	119	38	11	4	6	2
問20 今までに、お子さんはSNS(携帯電話やインターネット)で迷惑し困った経験をしたことはない。(ある場合は、B～Eの回答となります。)	4.23	4.25	-0.02	113	30	7	6	18	4
問21 学校は、情報発信に努め、開かれた学校づくりを推進している。	4.11	4.16	-0.04	58	76	28	4	1	13
問22 学校安全に関し、学校は保護者・地域と連携し、協力・支援体制を築いている。	4.23	4.24	-0.02	70	76	21	2	2	9
問23 教職員は、教育活動に熱心に取り組んでいる。	4.13	4.24	-0.11	59	79	21	5	2	14
問24 学校は、いじめの早期発見・早期解決に取り組んでいると思う。	3.75	3.96	-0.21	37	55	40	3	9	36
問25 学校は、いじめの再発を防止するための取り組みに努めていると思う。(該当事案がなければFで回答ください。)	3.62	4.06	-0.44	19	28	22	3	7	101
	4.05	4.18	-0.14						

【保護者アンケートへの分析（コメント）】

- 各設問の重心値を比較すると、平均で R 1 4.04 H30 4.18と、0.14ポイントの平均的マイナスがある。なお、今年度の各学年の平均値を紹介すると、1年 3.94（回答88名） 2年 4.12（回答46名） 3年 4.16（回答43名） と、1学年保護者の回答が多く、評価が比較すると低いことが、大きな理由となっていると分析できる。

数少ないポイント上昇設問は、

問2 学校は、学校生活のみならず社会のマナーやルールを守ることにについて指導している。

R1 4.34 ← H30 4.32 0.02ポイント上昇

問12 学校は、幅広い学習資料・学習資源・情報機器等を取り入れて、授業改善に努めている。

R1 3.78 ← H30 3.73 0.05ポイント上昇

一方主たるポイント下降設問は、（2段目の数値は、本年度の学年別数値）

問2 学校は、落ち着いて生活を送れる雰囲気である。

R1 4.31 ← H30 4.50 0.20ポイント下降

（1年 4.05 2年 4.49 3年 4.63）

問7 学校は、生徒にとって「分かりやすい」授業をしている。

R1 3.50 ← H30 3.79 0.29ポイント下降

（1年 3.37 2年 3.59 3年 3.64）

問8 生徒は、意欲的に学習に取り組んでいる。

R1 3.84 ← H30 4.10 0.26ポイント下降

（1年 3.79 2年 3.68 3年 4.15）

問9 授業の分かりにくかった内容について先生や友だちに質問しやすい雰囲気がある。

R1 3.49 ← H30 3.77 0.28ポイント下降

（1年 3.40 2年 3.46 3年 3.70）

問10 生徒は、宿題・提出物など期日までに提出している。

R1 4.02 ← H30 4.37 0.34ポイント下降

（1年 3.91 2年 4.07 3年 4.22）

問11 学校は、生徒に必要な資質・能力を育むことができている。

R1 3.67 ← H30 3.84 0.18ポイント下降

（1年 3.63 2年 3.69 3年 3.69）

問14 FGC活動等をとおして、地域と連携して教育活動に取り組んでいる。

R1 4.38 ← H30 4.61 0.22ポイント下降

（1年 4.23 2年 4.56 3年 4.46）

問16 生徒は、学校生活が楽しいと感じている。

R1 4.20 ← H30 4.36 0.17ポイント下降

（1年 4.03 2年 4.33 3年 4.41）

問24 学校は、いじめの早期発見・早期解決に取り組んでいると思う。

R1 3.74 ← H30 3.96 0.22ポイント下降

（1年 3.52 2年 3.98 3年 3.89）

問25 学校は、いじめの再発を防止するための取り組みに努めていると思う。（該当事案がなければFで回答ください。）

R1 3.61 ← H30 4.06 0.45ポイント下降

（1年 3.39 2年 3.87 3年 3.75）

- 問7～問11までの学習に関する評価が一様に伸び悩んでいる。校内研究はいち早く新学習指導要領の導入に向けて舵を切ったが、個々の教師レベルで「主体的対話的で深い学び」の授業実践を展開し、保護者の皆様から安心して受け止めて頂くには、まだ十分なものに至っていないことが分かる。今後も授業改善にしっかり努めていく必要がある。また、問24問25のいじめ対応について、昨年度より交代したイメージを持たれた点は反省が必要である。決して取り組みを後退させた覚えはなくとも、教職員アンケートで早期発見早期対応の意識が若干後退しているなど、今回のイメージに繋がる伏線は確かにある。このことが、重要項目である問2問16の下降に繋がっている可能性も高く、しっかりと対策を取っていく必要を感じた。

【今回の結果を受けて】

生徒や保護者の皆様からいただいたアンケートの自由記述については、教職員全てに配り、共有を図った。その中で、沢山の声援や感謝の言葉をいただけたことで、教育活動に自信を持って当たっていく勇気を南郷中学校はいただくことができた。授業進度への不安感を5人の方が自由記述で伝えてくださった。相談しやすい体制を整え、課題である「チーム南郷」に今以上に近づいていけるよう教育活動に励んでいきたいと思う。今後もなお一層のご支援ご協力をお願いしたい。